

産地別事前契約数量(累計、うるち米、平成26年9月末現在)(速報)

26年産米については、これから本格的に集荷されることから、「事前契約比率」(集荷数量に対する事前契約数量の比率)については、集荷が一定程度進んだ段階で掲載します。

単位: 玄米千トン

	24年産			25年産			26年産(平成26年9月末現在)	
	集荷数量 ①	うち事前契約分 ②	事前契約比率 ②/①	集荷数量 ③	うち事前契約分 ④	事前契約比率 ④/③	集荷数量 ⑤	事前契約数量 ⑥
北海道	407.4	226.1	56%	389.9	206.4	53%	75.1	189.5
青森	123.6	43.3	35%	164.9	46.9	28%	21.0	26.1
岩手	163.3	85.3	52%	148.8	82.3	55%	13.6	45.7
宮城	203.8	105.6	52%	196.2	141.7	72%	46.7	111.0
秋田	297.7	148.7	50%	319.4	102.6	32%	61.5	58.0
山形	235.0	75.5	32%	259.9	56.9	22%	34.4	25.1
福島	157.4	50.4	32%	173.9	27.9	16%	11.7	20.0
茨城	98.0	60.1	61%	107.8	39.0	36%	67.1	35.2
栃木	164.7	59.0	36%	190.7	43.1	23%	82.1	13.5
群馬	27.9	-	-	26.9	-	-	0.3	-
埼玉	19.7	6.7	34%	23.1	5.9	25%	6.1	3.2
千葉	104.9	33.6	32%	111.0	20.0	18%	109.3	5.2
東京	-	-	-	-	-	-	-	-
神奈川	2.2	-	-	2.1	-	-	0.2	-
山梨	6.1	-	-	6.3	-	-	0.6	-
長野	74.8	39.1	52%	77.8	42.0	54%	14.7	22.0
静岡	9.6	-	-	7.9	-	-	6.6	-
新潟	345.0	190.8	55%	306.0	144.4	47%	159.6	122.8
富山	103.0	48.3	47%	111.6	53.8	48%	68.1	29.2
石川	38.2	31.1	82%	38.2	29.4	77%	26.8	12.6
福井	71.7	41.9	58%	71.7	56.3	78%	37.4	7.4
岐阜	38.9	18.8	48%	39.6	17.0	43%	5.6	15.2
愛知	40.3	7.9	20%	43.5	7.8	18%	9.1	-
三重	31.0	19.1	62%	39.0	20.0	51%	22.3	16.0
滋賀	73.2	41.7	57%	77.2	40.6	53%	32.0	25.8
京都	17.7	10.6	60%	17.2	8.0	46%	5.3	8.2
大阪	-	-	-	-	-	-	-	-
兵庫	42.4	-	-	42.6	-	-	11.9	-
奈良	8.4	-	-	8.6	-	-	1.2	-
和歌山	1.4	1.4	98%	1.3	1.3	98%	0.8	1.4
鳥取	29.3	7.5	25%	28.9	10.6	37%	5.0	6.8
島根	48.2	19.9	41%	39.3	21.8	56%	15.3	11.4
岡山	31.5	-	-	31.9	-	-	2.0	10.0
広島	45.3	-	-	41.6	1.9	5%	12.4	1.9
山口	47.1	22.1	47%	42.9	22.9	53%	10.9	20.4
徳島	15.0	-	-	14.3	-	-	9.9	-
香川	32.1	19.3	60%	31.6	19.1	60%	4.3	13.2
愛媛	15.6	-	-	15.2	-	-	4.8	-
高知	9.2	-	-	8.8	-	-	7.3	-
福岡	54.1	23.7	44%	54.1	25.7	47%	4.5	24.2
佐賀	42.4	20.4	48%	40.8	23.8	58%	3.9	23.8
長崎	11.2	-	-	11.6	-	-	1.5	-
熊本	49.1	25.7	52%	48.8	23.9	49%	5.8	0.2
大分	18.0	1.1	6%	18.3	1.6	9%	0.9	-
宮崎	23.0	19.8	86%	23.0	18.7	81%	13.7	7.8
鹿児島	19.8	-	-	21.9	-	-	7.5	-
沖縄	1.7	-	-	1.7	-	-	1.5	-
全 国	3,400	1,507	44%	3,515	1,363	39%	1,043	913

資料: 農林水産省「米穀の取引に関する報告」

- 注: 1 報告対象業者は、全農、道県経済連、県単一農協、道県出荷団体(年間の玄米仕入数量が5,000トン以上)、出荷業者(年間の直接販売数量が5,000トン以上)である。
2 報告対象米穀は、水稲うるちもみ及び水稲うるち玄米(醸造用玄米を含む。)である。
3 24年産は、25年産の報告対象業者から26年2月末時点で聞き取った数量、25年産は26年9月末時点の数量である。
4 集荷数量は、報告対象業者が自ら販売するために集荷した数量である。
5 事前契約分とは、3の集荷数量のうち、は種前・収穫前契約及び複数年の契約による数量(確認書等により数量のみが決定した契約を含む。)である。
6 全国欄には産地の特定が出来ない未検査米等を含んでいるため、産地の合計と一致しない。
7 「-」は、集荷数量や事前契約に該当がないもの。